

Japan Cohort Consortium (JCC) における 大規模コホート研究連携基盤の構築と統合解析

1. 研究の対象 日本にある 11 コホート研究、対象者約 609,222 人 (2025 年 4 月現在)

参加者のリクルート期間：1978 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日

コホート研究名	対象者数
多目的コホート研究 I	61,595
多目的コホート研究 II	78,825
JACC スタディー	110,585
宮城県コホート	47,605
大崎国保コホート	52,029
三府県コホート研究 宮城	31,345
高山コホート研究	31,552
広島長崎原爆被爆者コホート (LSS)	33,792
三府県コホート研究 大阪	35,755
三府県コホート研究 愛知	33,529
日本多施設共同コホート研究 (J-MICC)	92,610
対象者計	609,222

2. 研究目的・方法

わが国において、科学的根拠に基づくがん予防を、効率よくタイムリーに実現するためには、がんの予防に関するエビデンスを継続的に収集・評価し、日本人に最適ながん予防法を安定的に提言していく仕組みが欠かせません。本研究では、国内の疫学研究者が協力して、主に 1980-90 年代に開始された数万人規模の日本人コホート研究において収集済みのデータを利用して統合解析を行います。

こうしたコホート研究の連携基盤を構築することで、これまでエビデンスが不足していたり、研究結果に一貫性がなかったりする領域に対しても、より精度が高い、大規模で意義のある成果を生み出すことが可能になります。そしてその成果は、日本だけでなく、アジアや世界のがん予防とリスク要因の解明にも貢献することを目指しています。

研究の期間：研究許可日から 2045 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

アンケート調査に基づく喫煙・飲酒・食生活などの生活習慣情報、体格指標、社会学的要因などの情報及び死因、疾病発生（がん罹患、脳卒中・心筋梗塞発症、糖尿病、その他）の情報を用います。人体から採取された試料や遺伝情報は含みません。

4. 試料・情報の授受

本研究は、参加コホートにおいて既に収集済みである既存情報の二次利用にあたります。特定の個人を特定できないように加工された情報のみのデータの提供を受けません。解析は関係者以外がアクセスできない状態で行い、物理的・組織的・人的・技術的な安全管理対策を実施します。解析結果については、項番 5. 研究組織・研究責任者の他施設に記載の共同研究者に、論文の執筆や報告書作成のために共有することがあります。すべての情報等は、研究代表者が責任をもって厳重に管理します。

- 二次利用の可能性について

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

- 研究代表者

和田恵子（国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部）

研究機関名	担当者氏名
国立がん研究センターがん対策研究所	和田 恵子（研究責任者）
	井上 真奈美
	澤田 典絵
	田中 詩織
	金原 里恵子
	平林 万葉
	田嶋 哲也

	谷爲 茉里奈
	陸 兪凱
北海道大学大学院医学研究院	玉腰 暁子（研究責任者）
	木村 尚史
東北大学大学院医学系研究科／東北メディカル・メガバンク機構	寶澤 篤（研究責任者）
	金村 政輝
愛知医科大学	林 櫻松（研究責任者）
	河合 紗世
	篠壁 多恵
愛知県がんセンター研究所	伊藤 秀美（研究責任者）
	尾瀬 功
	小柳 友理子
	松尾 恵太郎
	山本 清花
岐阜大学大学院医学系研究科	永田 知里（研究責任者）
	杉野 正晃
大阪大学大学院医学系研究科	北村 哲久（研究責任者）
	査 凌
放射線影響研究所	坂田 律
	歌田 真依（研究責任者）

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

情報が当該研究に用いられることについて、対象者の方にご了承いただけない場合には研究対象とならないように対応をいたしますので、下記の連絡先までお申出ください。この場合でも、対象者の皆様に不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方の研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
事務局

国立がん研究センター がん対策研究所 予防研究部内
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL : 03-3547-5201

担当者：和田恵子、田中詩織、平林万葉、谷爲茉里奈

研究代表者：和田恵子